

# かほく ワークシート

## 河北春秋

哲学者の鶴見俊輔さんは、いつも目をカッと開き、難しい話を分かりやすく説明した。面目躍如たるものが、漫画など大衆文化に向けた温かいまなざしだった。評論家加藤周一さんとの対談で語っている▼「物まねのコロッケさんの話をテレビで聞いて、日本文化の継承と思った。ここだという瞬間を切り取ったときに芸が成り立つ。さかのぼれば松尾芭蕉もそう。俳句も切り取った一瞬で決めるでしょう。日本人の創造力の形です」(『日本的ということ』)▼鶴見さんの訃報が届いた。加藤さんに続き、巨星墜つるの感がある。鶴見さんは若いころの米国体験をよく語った。開戦とともに無政府主義の疑いで逮捕される。送還されて終戦。外から世界を見つめた経験が、国のありようや和の文化に目を向けさせてくれたという▼反戦平和からふれず、憲法を守る「九条の会」の呼び掛け人になった。全国で枝葉のように広がり、安全保障政策が岐路に立つさなかの93歳での旅立ちだった▼根っから掛け合い好きなのか、愛した本は明治期に出た中江兆民の『三酔人経綸問答』だった。酒飲みの南海先生を理想肌の洋学紳士と和服の壮士が訪ね、向かうべき道を論ずる。「立場は違っても談論風発が大事」と気に入っていた。いまの世への警鐘に聞こえる。(2015・7・25)

(2015年7月25日河北新報朝刊)

① 次の語句の意味を調べなさい。また、他に分からない語句があれば自分で調べなさい。

・ 巨星墜つ → ( )

・ 無政府主義 → ( )

・ 談論風発 → ( )

② 鶴見俊輔さんの人柄が伝わってくる表現に線を引きなさい。例えば、2～3行目の「難しい話をわかりやすく説明した」の右側に線を引く。

③ あなたが最も共感できる内容を一つ選び、その理由を50字程度で書きなさい。

- ・ コロッケさんの物まね
- ・ 米国体験
- ・ 反戦平和
- ・ 『三酔人経綸問答』の内容

【理由】

年 組 名前